



新緑の筑波路

新緑の筑波路めぐりハイキング
☆神郡コース☆に参加して

宮崎 隆補

五月二十二日(土)に開催された「新緑の筑波路めぐりハイキング」に新治塾から参加しました。

林会長、郷土史家 井坂敦實さんのご挨拶のあと出発。うす曇りではありましたが、さわやかな田圃には稲も育ち始め、新緑の美しい山里は何処も絵になる風景でした。

所々で井坂先生の説明を聞きながら、



緑の木々に囲まれる蚕影神社

蚕影神社に到着。
神社は、養蚕の神として崇敬され、江戸時代初期の建立と推定されるとのこと。養蚕業の最盛期には、関東一円から信者が参詣し、神社周辺は大変栄えていたそうです。
神社の登り口にある春木屋さん

で一服。
お土産と駄菓子を商いしているお店で、建物は往時のまま。栄枯盛衰を感じました。
ここで飲んだラムネの美味しかったこと！汗をかいた全身にしみわたりました。

余談ですが、二〇〇八年に撮影された映画「ガマの油」(役所広司監督)は、この蚕影神社でロケがあり、映画のポスターが春木屋さんに貼ってありました。

次に目指したのは六所皇大神宮跡(六所神社)。
今は宗教団体の研修所になっていますが、井坂先生の古絵図によると、その昔は広大な土地を持つていたことがわかります。

昼食の後、立野蔵王権現神社、十三塚、猪瀬家所有の薬師堂を経て、飯名神社(正式には「イナノ神社」)へ

この飯名神社は、十八世紀中頃の建築と推定され、今日でも「イナノの弁天様」として、旧正月初巳の祭日には大勢の参詣人で賑うそうです。

元来は、筑波山神社の里宮であったとされ、「常陸風土記」の「飯名社」は、当社に擬せられているとのこと。今も地元の人々に信仰される神社です。

次は月水石神社。この社は、改築してまだ新しく、女性の信仰、安産の神様で、今は個人の所有となっているそうです。
ここから燧ヶ池を見ながら帰路につきました。

私は、北条からの「日本の道百選」の「つくば道」は何回か歩いていますが、ガマ口上でお馴染みの、

『筑波山麓 白井・神郡・館野・六所・・・東山から西山にかけて・・・』は初めてでした。

今回、歩いて万葉の一編に触れたことは、これからのガマ口上の勉強に大いに役立つものと思っています。

約七キロ、さわやかないい汗をかいた、楽しいハイキングでした。

戻る途中、田圃に映える逆さ筑波山(影)が！この季節にしか見られない素晴らしいもので、デジカメでパチリ！記念の「今日の一枚」となりました。



田圃に映える逆さ筑波山

「がまの油売り口上」を再開して

木内 祥三

妻の病院通いのアッシーとして、又、家事に追われて五年間にわたりがまの油売り口上を休んでおりましたが、病院通いも少なくなり、家事も少しはさぼれるようになりました。

そこで又、がまの油売り口上の仲間に入れていただきたくて電話をしたら「喜んで仲間どうぞ」との事。今年の三月から早速練習に参加させていただいた。

つくばね会の皆様には温かく迎えていただき、感激のいたりでした。休会中に早く戻れる様に、励ましの言葉をかけて下さったつくばね会の皆様には、本当に有難う御座いました。厚くお礼申し上げます。

これからは一所懸命練習して、早くがまの油売り口上が出来るように、頑張りたいと思います。

さて最近、縁あって、地質と地震について学ぶ機会がありました。

筑波山の頂上付近は、斑ハンレイ岩 筑波石、中腹以下は花崗カコウ岩である事は御存知だと思います。しかし、つくば市がお盆の様な岩盤の上にあつて、桜川と小貝川がそのへりに有り、何故か地震鎮護の神社がある不思議。

「がまの油売り口上」にも出て来る「あそこにもいる、ここにもいる」と言うガマが、ぞろぞろ出て来たら大地震の前兆と、言うそうです。

平成二十二年七月二十三日の地震の前々日に地震雲、前日のお月様が赤味を帯びていた等。いろんな前兆を皆様も見つけて下さい。おっと大事なこと、地震で逃げる時は「がまの油」を忘れずにね？

ヒゲジイより

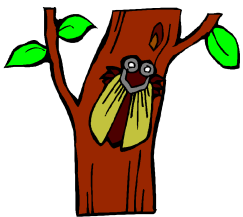
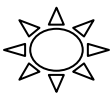
恋の季節だ！ 廃物利用



夏は、私どもにとりましては「恋の季節」でございます。ご覧のようにゾロゾロと暗い土の中から出てまいります。最後の脱皮をしてもチョウチヨさまのように見栄えは致しません。 「その声がステキ！」と言いついてくださる方がありまして、先日思いを遂げることができました♡。

私どもは一週間ほどの命でございます、あまりに急いでおりますので脱皮の場所なんかじっくり選んでいられません。あら、気が付けば、安易に真似する輩がこんなに・・・。こんなところで着替えていたんですね。ええ、適当に踏ん張りが利いて、いい場所でしたよ。来年の皆さんにもここを教えてあげたいが、私の余命もあと〇日。来年はミーンミーン見ん。

(新治の内夫)



がま研との出会い

六年前、がま研の講習会を知り参加しました。仕事柄高齢者に交通安全の指導をしています。その際に芸を披露したいと、又ボランティアとして大道芸を覚えたいと考えていたからです。林会長の口上の素晴らしさに感動、そして池田さんの口上を見て女性でもこんな素晴らしき口上をする人がいるんだ、仲間に入れてもらいたい：と強く思ったのです。

水戸教室からひたち海浜公園でデビュー

親の介護もあって、つくばの練習会にはあまり参加できずにいたとき、平成一八年二月、水戸教室が開設され清水先生に身を入れて指導していただけた事になりました。口上の練習はもちろんです、練習会の楽しみは同じ趣味を持つ仲間に会えることです。そしてみんな人柄は良いし人生経験も豊富で、会うたびに心がいやされます。練習会の出席率もグンと上がりました。

そして今年の四月末、ひたち海浜公園での本格デビューとなりました。実はプレデビューがあつて、昨年九月地元東海村の



咲き乱れる一面のネモフィラ

敬老会、室内で顔見知りも多かったのでそれほど緊張感は無かったの

どきどきはらはらのがま口上

中村 富子

水戸教室で練習を重ねた、中村さんの華麗なデビューの報告です

ど緊張感は無かったのでしたが、今回は違いました。

四月五月のこの時期「見晴らしの丘」は一面が空と海にとけ込むようにネモフィラの花が咲きほころぶ大パノラマが広がるのです。この丘のふもとに移築した古民家があつて、その庭先を拝借してがま口上を披露させていただくという趣向はまったく効果満点です。バスの団体ツアーは古屋とか滋賀ナンバーというのも納得です。

あふれるような客の流れ。開始の時間が近づくと仲間の皆さんが呼び込みを始めてくれました。「さあさあ、茨城の伝統大道芸がまの油売り口上が始まります。ご覧ください！」この呼び込みに元気が付けられて「さあ、がんばるぞ」と気持ちがあみながってきました。

気をつけていたのですが、お客の多さに緊張感はずいぶん高くなり、出だしの声が高く出て、いけないと思いつつ途中で口上の一部を飛ばして

しまう失敗も。お客と自分が一体になつていない、距離がある、そんなことを考えながら口上は終わりました。自己嫌悪に陥っていた私に「中村さあーん」と声を掛けながら近づいてくる三名の女性。以前の交通安全の仕事でお世話になつた保育園の先生方でした。「声でわかつたよ。聞き覚えのある声がしたので観に来た。」と励ましていただき、落ち込んでいた私は「二回目は頑張るぞ！」と元気が出てきました。二回目は前ほど緊張しませんでした。反省点は沢山ありました。公園のお客さんは遠方から



紙切りもピタリときまる中村さん

の方が多く、筑波山から離れたところですがまに出会え茨城を知っていただく良い機会だったと思います。がま研の皆さんのお陰で、企画・準備・応援・呼び込みがあり無事に口上が出来たことを忘れておりません。これからも沢山練習して来年もこの場所でもまた口上をさせていただきますと思います。

今年もがま口上講座の時節到来



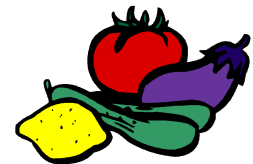
今回の講座案内は林会長の長年の功績を称える記事と共に、新聞紙面に大きく掲載されました。

平成22年度

がま口上講座のお知らせ

恒例のがま口上講座が下記の日程で開催されます。興味をお持ちの方が周りにおられましたら、是非お声掛けください。

- 開催日：① 9月25日(土)
 ② 10月 9日(土)
 ③ 10月23日(土)
 ④ 11月 6日(土) 計 4回
- 時 間：午前10時～正午
 場 所：土浦市立「小町の館」
 定 員：30名
 受講料：無料



WANTED !!



昨年採種したゴーヤ(と信じた)の種を、今年も蒔いてみた。双葉が出、本葉が育ち、あれ? 何か変だ。

涼しげなゴーヤの葉っぱの切れ込みとは明らかに違う。花はかぼちゃのようで、そのうち実をつけたが、ズッキーニのような形で、食べてみると、かなり近い食感。何度蒔いてもうまく育たなかったズッキーニを大地がプレゼントしてくれたのかも…。数日すると縞瓜のようになり、放っておいたら右のとおり。

(玉似 農婦)

編集後記

記録続きの今年の猛暑、体調は崩されませんでしたでしょうか? 投稿も枯れ気味で、難儀しましたが、お届けできてほっとしております。

次号の原稿、心よりお待ちしております。

編集者